



## セクション 1: 物質 / 混合物及び会社情報

**製品名:** フォーミュラ 388 レーンクリーナー  
**パートナンバー:** 294-006-021-INT  
**関連する特定用途:** ボーリングレーンクリーナー  
**推奨されない用途:** 記載のない他の用途、工業用/業務用専用  
**供給者:** Kegel LLC  
**所在地:** 1951 Longleaf Blvd  
 Lake Wales, FL 33859, USA  
**電話:** +1 (863) 734-0200 (利用可能時間: 東部標準時 8 AM~5 PM)  
 +1 (800) 280-2695 (24 時間、営業時間外には転送サービスあり)  
**安全データシートに関する責任担当者メール:**  
[SDS@kegel.net](mailto:SDS@kegel.net)  
**緊急時の電話:** Chemtrec: +81 3-4520-9637 (24 時間)

## セクション 2: 危険有害性の要約

物質または混合物の分類: GHS パープルブックリビジョン 6 によると、この混合物は危険であると考えられています。

**物理化学的危険性:** 区分外  
**健康に対する有害性:** 眼の損傷 区分 1  
 特定標的臓器毒性、反復暴露 (STOTRE) 区分 2  
**環境有害性:** 区分外

## ラベル要素



絵表示ま: GHS05; GHS08  
 注意喚起語: 危険

## 危険有害性情報

H318: 重篤な眼の損傷

H373: 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそれ

## 注意書き

**安全対策:** P280: 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

P260: 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

**応急措置:** P305+P351+P338: 眼に入った場合: 数分間水で注意深くすすぐこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310: ただちに医師に連絡すること。

P314: 気分が悪い時は、医師の診断 / 手当てを受けること。

## 貯蔵:

**廃棄:** P501: 内容物 / 容器は、地元 / 地域 / 国内 / 国際的な規制に従って処分すること。

**その他の危険性:** 本製品は 0.1% を超す PBT または vPvB を含んでいない。

## セクション 3: 組成、成分情報

物質/混合物: 混合物

化学名*	CAS 番号	濃度 (重量百分率)	分類*
------	--------	---------------	-----

水	7732-18-5	95	区分外
アルコール、C9-11、 エトキシ化	68439-46-3	3	急性毒性、経口 区分4 / H302 眼に対する損傷性 区分1 / H318
硫酸、モノ-C10-16-アルキルエステル、ナトリウム塩	68585-47-7	1	急性毒性、経口 区分4 / H302 皮膚刺激性 区分2 / H315 眼に対する刺激性 区分2 / H319
エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム	64-02-8	1	急性毒性、経口 区分4 / H302 眼に対する損傷性 区分1 / H318 特定標的臓器毒性、反復暴露 (STOTRE) 区分2 / H373

\*職業暴露限度は、ある場合には、セクション8に記載。上記の危険有害性情報の完全な文言については、セクション16を参照のこと。

## セクション4: 応急処置

### 応急処置説明

**皮膚に接触:** 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。ただちに皮膚を中性洗剤と水で洗うこと。刺激が持続する場合には医師の診断 / 手当てを受けること。

**眼に接触:** コンタクトレンズを着用している場合は外すこと。直ちに大量の水で少なくとも15分間、まぶたを大きく開きながら洗浄する。問題が解消しない場合は医師の診断を受けること。

**経口摂取:** 水で口内を洗い流す。医療専門家による指示のない限り、無理に吐かせないこと。症状が現れたら直ちに医師の手当てを受けること。

**吸入:** さらに暴露しないよう現場から遠ざけ、外気に当てるようにする。呼吸が困難である場合、有資格者が酸素を与えること。呼吸が停止したら、人工呼吸を施す。呼吸困難な状態が継続する場合は医師の手当てを受けること。

### 最重要の症状および影響、急性および遅発性

**経皮吸収:** 短時間の接触による有害な影響は想定されていない。反復接触の場合、皮膚の腫れ、痒み、ひび割れを含む皮膚炎をもたらすおそれあり。

**眼に接触:** 短時間の接触による有害な影響は想定されていない。充血や涙目など目の炎症が起こる可能性がある。

**経口摂取:** 通常の取り扱いで誤って少量を口にしてしまったような場合、有害な影響の出る可能性はないものと思われる。摂取した場合、刺激、吐き気、下痢を引き起こす可能性がある。大量に摂取した場合には、中毒症状を引き起こす可能性がある。

**吸入:** 通常の温度および圧力状態において、本製品が吸入の危険有害性をもたらす可能性は低い。

### 緊急に必要な医療措置や特別な治療が必要な場合

気分が悪くなった場合は、医師の診断・手当てを受けること。その際、医師にこの安全データシートを見せること。

## セクション5: 火災時の措置

### 消化剤

**適切:** CO<sub>2</sub>、粉末消火剤、一般の泡消火剤、またはその他適切な消火剤を使用する。

**不適切:**

**物質 / 混合物に起因する特定の危険性:** 圧が高まり容器が破裂して内容物が飛び散る可能性がある。

**特別消防処置:** 水スプレーを使用して、火にさらされている容器や構造物を冷却する。

**消防員用の特別保護用具:** 完全な保護具を着用し、陽圧モードで使用のフルフェイスピースを備えた承認済みの自給式呼吸器を装着する。

## セクション6: 漏出時の措置

**個人的注意事項、保護具、非常時の手順:** 漏出に取り組む場合には、耐薬品性手袋や保護メガネを含め、防護衣を着用。発火源を排除する。訓練を受けていない要員は避難させる。

**環境に対する注意事項:** 下水道や排水溝に入らないようにする。

**封じ込めと清掃の方法:** 床面は滑りやすくなっている。転ばぬよう注意すること。ドレン口は塞ぎ、物質が広がらないように封じ込めダムを築く。漏出物を砂、土、またはバーミキュライトなど、不活性物質に吸収させる。また、ユニバー

サル吸着パッドも使用可能。少量のこぼれなら、水で拭き取り可能。絶対にこぼれたものを再使用のためにと元の容器に戻してはならない。漏出物清掃材は、廃棄用に適切にラベル表示された容器に回収すること。適用されるすべての規制や法律で要求される通りに材料を廃棄する。

**他のセクションへの参照情報：** 個人用保護用具についてはセクション 8 を、廃棄に関する注意事項についてはセクション 13 を参照のこと。

---

## セクション 7: 取り扱いおよび保管

---

**取り扱い上の注意：** 保護手袋と飛沫防止型保護メガネを含め、適切な個人用保護具を着用のこと。使用後は手を洗うこと。

**両立不能性も含めた、安全な保管の条件：** 取り扱いと保管においては通常の注意事項を守ること。異物混入を防ぐために容器は密閉した状態で保管すること。製品保存寿命は、20°C~32°C (68°F-90°F) の範囲内で貯蔵することにより最適に維持される。

**特定最終用途：** ボーリングレーンクリーナー

---

## セクション 8: 暴露防止及び保護措置

---

管理パラメーター

暴露限度 / 標準

物質: CAS 番号:				
国	限度値 (8 時間)	限度値 (短時間)	形態	出所

**適切なエンジニアリング管理：** 機械的な換気が示唆されるものの、製品の通常の使用においては、通常必要ではない。

**個人用保護具などの個別の保護対策**

**眼と顔面の保護：** 化学物質を取り扱う際は、常に適切な眼の保護具を着用すること。跳ね飛びが心配される場合には、飛沫防止型保護メガネが推奨される。

**皮膚の保護：** 皮膚との接触を最小限に抑えるために、耐薬品性手袋および長袖の保護衣を着用すること。

**呼吸器系の保護：** 製品の通常使用では、特別な呼吸器保護は必要とされない。

---

## セクション 9: 物理的及び化学的性質

---

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観: 緑色の液体

臭い: 穏やかな臭い

臭気閾値: 未確定

pH: 10.12、20°C 時

融点 / 凝固点: 未確定

初留点: 未確定

蒸留温度 (90%): 未確定

引火点: PMCC 法で引火しなかった

蒸発速度: 未確定

燃焼性 (固体、気体): 未確定

爆発限界: 未確定

蒸気圧: 未確定

蒸気密度: 未確定

相対密度 (H<sub>2</sub>O=1): 1.007、20°C 時

H<sub>2</sub>O への溶解性: 溶けやすい

分配係数 (n-オクタノール / 水): 未確定

自然発火温度: 未確定

分解温度: 未確定

粘度 (cps): 未確定

爆発性: 未確定

酸化特性: 未確定

---

## セクション 10: 安定性及び反応性

---

**反応性：** 仕様どおりに使用する場合、反応性なし

**化学的安定性：** 通常の周囲条件では安定

**危険有害反応の可能性：** 通常の使用条件ではなし。

避けるべき条件： 不明

不適合物質 既知の不適合物質なし

危険有害な分解生成物： 燃焼により、健康に害を及ぼす可能性がある様々な酸化物や蒸気が生成される。

## セクション 11： 有害性情報

**11.1 毒性影響に関する情報：** 本製品では、毒性判定のための動物実験は行われていない。混合物内の主要成分について提供される毒性データおよび局所的な作用。

急性毒性： 分類の判定基準を満たしていない。

皮膚腐食性 / 刺激性： 分類の判定基準を満たしていない。

眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性： 重篤な眼の損傷

化学名 (CAS 番号)	結果	種	方法
アルコール、C9-11、エトキシ化 (68439-46-3)	重篤な眼の損傷	ウサギ	OECD 405
硫酸、モノ-C10-16-アルキルエステル、ナ トリウム塩 (68585-47-7)	目の炎症を引き起こす		製造者仕様
エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム (64-02-8)	重篤な眼の損傷	ウサギ	OECD 405

呼吸器または皮膚感作性： 分類の判定基準を満たしていない。

生殖細胞変異原性： 分類の判定基準を満たしていない。

発がん性： 分類の判定基準を満たしていない。

生殖毒性： 分類の判定基準を満たしていない。

特定標的臓器毒性、単回暴露 (STOT-SE)： 分類の判定基準を満たしていない。

特定標的臓器毒性、反復暴露 (STOT-RE)： 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそれ。

化学名 (CAS 番号)	結果	種	方法
エチレンジアミン四酢酸四ナトリウ ム (64-02-8)	長期にわたる、または反復暴露に よる臓器の障害のおそれ		製造者仕様

吸引性呼吸器有害性： 分類の判定基準を満たしていない。

**毒性の数値的尺度：** 以下の値は GHS 文書第 3.1 章に基づいて算出されたもの

ATEmix (経口)： 未確定

ATEmix (経皮)： 未確定

ATEmix (吸入 - 蒸気)： 未確定

## セクション 12： 環境影響情報

**毒性：** 本混合物に関しての生態毒性データはない。

**残留性及び分解性：** 本混合物の生分解性は確定されていない。

**生物蓄積性：** 混合物についての利用可能なデータはなし

**土壌中の移動性：** 混合物についての利用可能なデータはなし

**その他有害な影響：** 不明

## セクション 13： 廃棄上の注意

**廃棄物処理方法：** 内容物 / 容器はすべて、該当する国際、国、都道府県、市町村の管理規則に従って処分すること。回収し再利用するか、密閉容器に入れて免許のある廃棄物処分場で廃棄処理する。回収は認可・承認された化学物質の回収・廃棄施設で実施。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認定廃棄物処分施設に持ち込む必要がある。

## セクション 14: 輸送上の注意

	ADR/RID (道路 / 鉄道輸送)	IMDG/IMO (海上輸送)	IATA/ICAO (航空輸送)
国連番号	規制に該当しない	規制に該当しない	規制に該当しない
国連正式輸送品目名	規制に該当しない	規制に該当しない	規制に該当しない
輸送時の危険有害性クラス	規制に該当しない	規制に該当しない	規制に該当しない
容器等級	該当なし	該当なし	該当なし
環境有害性	該当なし	該当なし	該当なし

**使用者のための特別予防措置:** 常に容器は閉じた状態で、漏出事故を防止するため直立にしっかり固定して輸送すること。

**MARPOL の付属書 II 及び IBC Code によるバラ積み輸送:** 該当しない

## セクション 15: 適用法令

化学物質又は混合物に固有の安全、衛生及び環境規制 / 法令

国内法令

化学リスク情報プラットフォーム(CHIRP): リストされているすべてのコンポーネント

化学物質管理法: リストされているすべてのコンポーネント

労働安全衛生法: 適用されない

化学物質管理法の推進と PRTR: 適用されない

有毒物質・有害物質管理法: 適用されない

化学兵器禁止法: 適用されない

大気汚染防止法: 適用されない

水質汚染防止法: 適用されない

土壌汚染対策法: 適用されない

この混合物には、登録された、登録から免除されている、または登録されているとみなされているコンポーネントのみが含まれています。

## セクション 16: その他の情報

セクション 3 に記載がある場合の危険有害性情報の全文言:

H302: 飲み込むと有害

H315: 皮膚刺激

H318: 重篤な眼の損傷

H319: 強い眼刺激

H373: 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそれ

**SDS:** フォーミュラ 388 レーンクリーナー

**SDS 改訂版:** 1.0

**SDS 改訂日:** 2021 年 7 月 12 日

**改訂理由:** 初版 SDS

**読まれる方への注記:**

本書に記載の健康・安全情報は、一般的に本製品の推奨される用途に対し適用されるものです。情報は現在の信頼できる情報源より集められたものであり、正確であると考えられます。データや規制は変わることがあり、使用や取り扱いの条件は弊社の管理範囲外であるため、この情報の完全性や継続的な正確さについては、明示的にも黙示的にも保証されません。